

今、日本企業で求められる人材とは ～グローバル社会で生きる～

塩野 敬彦
yshiono_jp@hotmail.com

自己紹介

日本企業が
直面する
環境

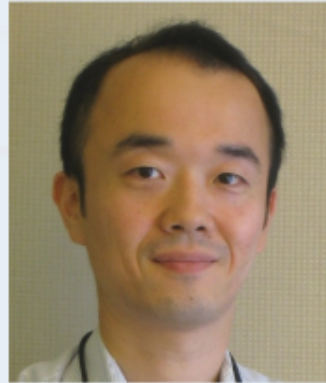
求められる
人材像

自己変革の
第1歩

まとめ

塩野 敬彦

あゆみ製薬 & AS友の会
日本アイ・ビー・エム
アクセンチュア
三洋電機
NetLearning



群馬との
関わり

世界との
関わり

キャリア
領域

群馬との関わり



前橋市のHPより引用

群馬との関わり



NISC PanelのHPより引用加工

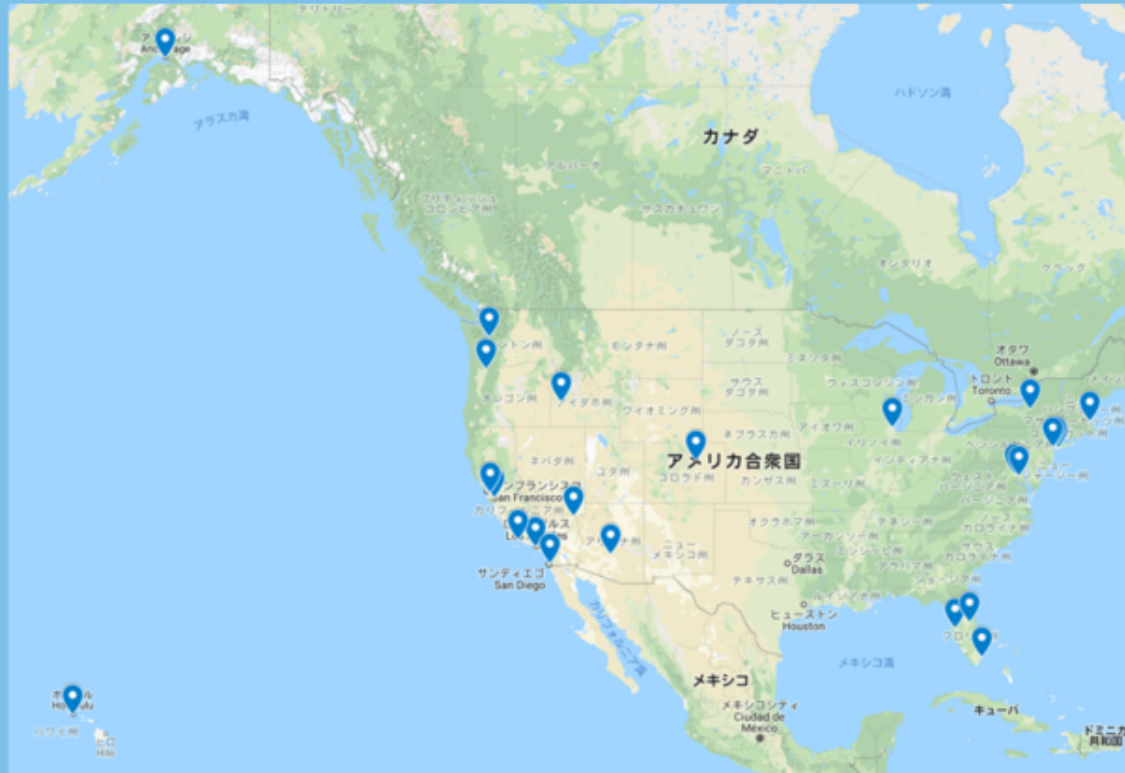
これまでに 24カ国を訪問し



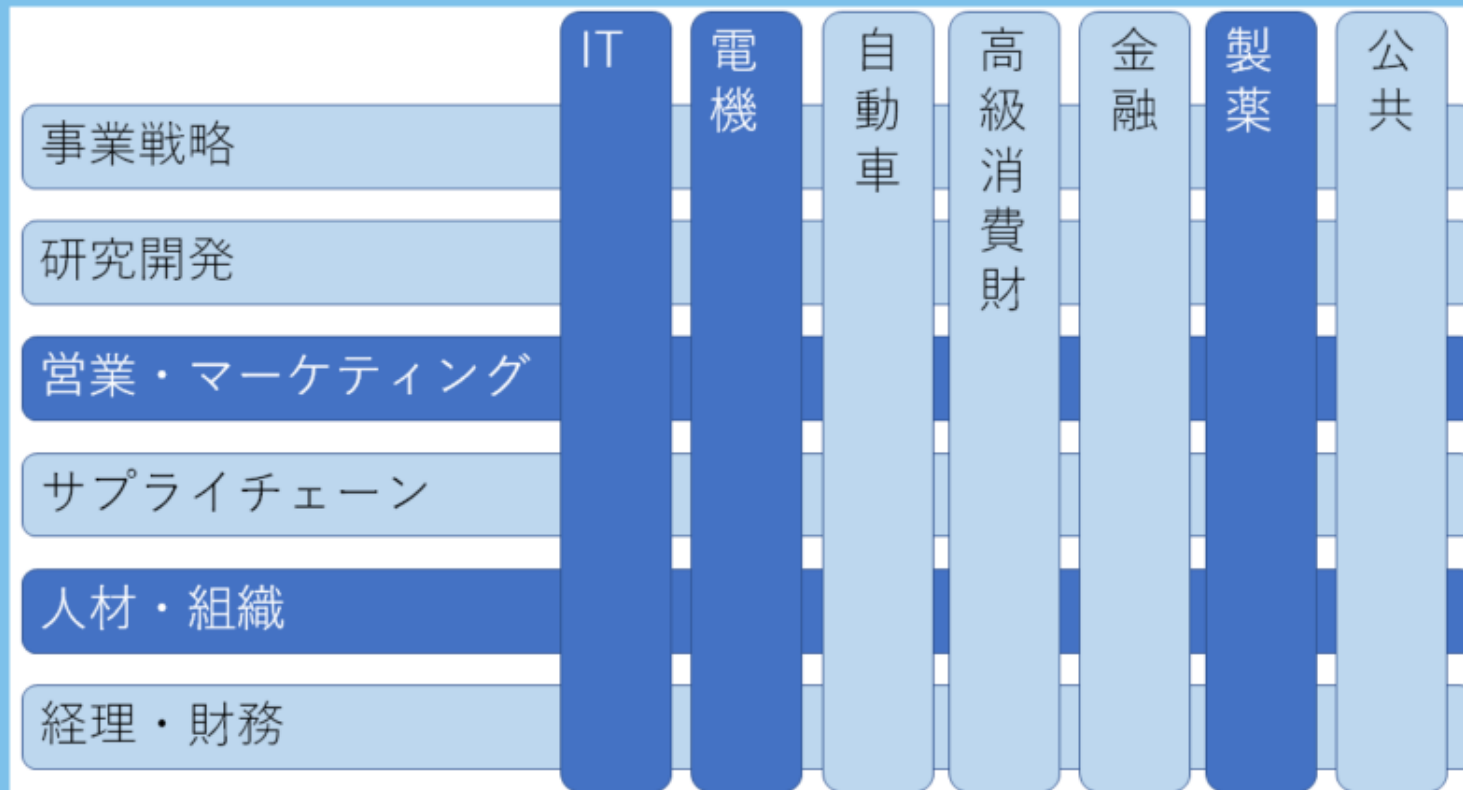
15カ国の経営者の方々と仕事をし



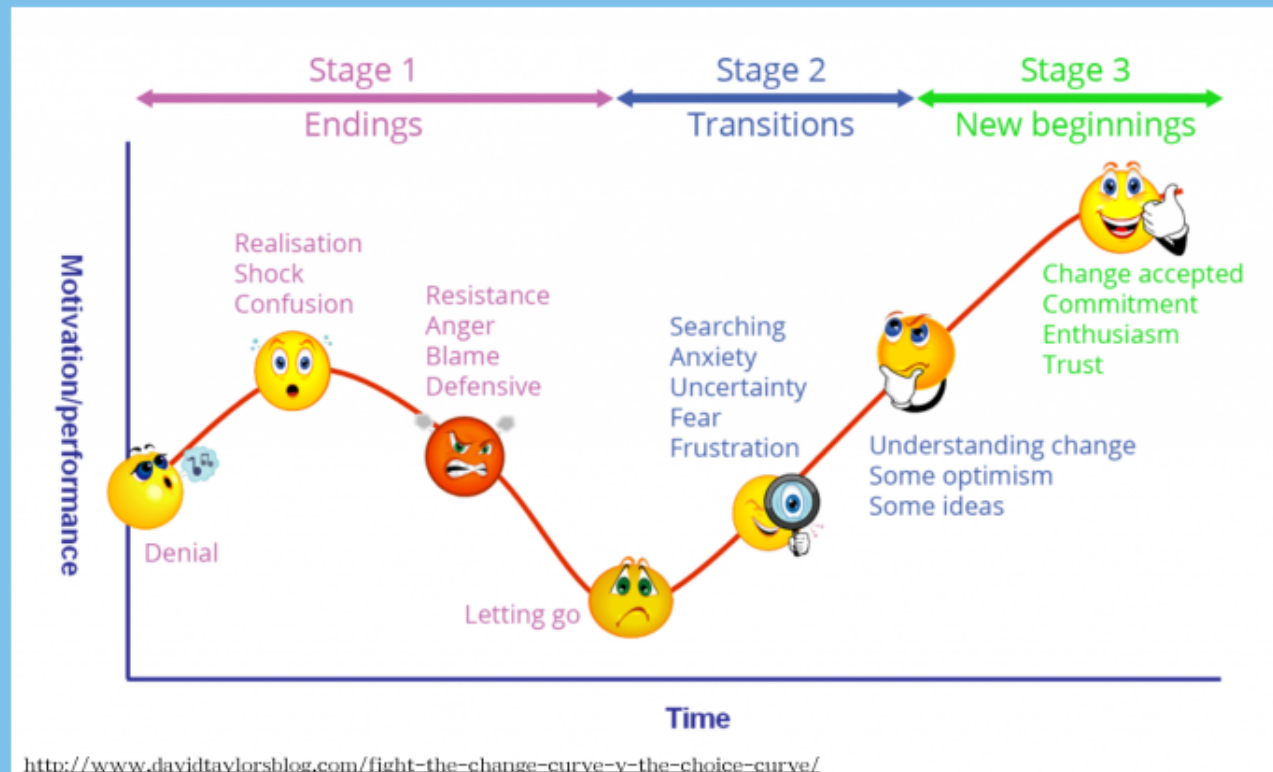
アメリカでは25空港を訪れました



キャリア領域



チェンジ・マネジメント (変革管理)



今、日本企業で求められる人材とは ～グローバル社会で生きる～

塩野 敬彦
yshiono_jp@hotmail.com

自己紹介

日本企業が
直面する
環境

求められる
人材像

自己変革の
第1歩

まとめ

日本企業の 直面する環境



少子高齢化

日本企業の
成長戦略

国際競争力
低下

課題先進国

J-Startup
未踏

30年後の日本の人口は？

A) 1億2,000万人

B) 1億人

C) 8,000万人

30年後の日本の高齢化率は？

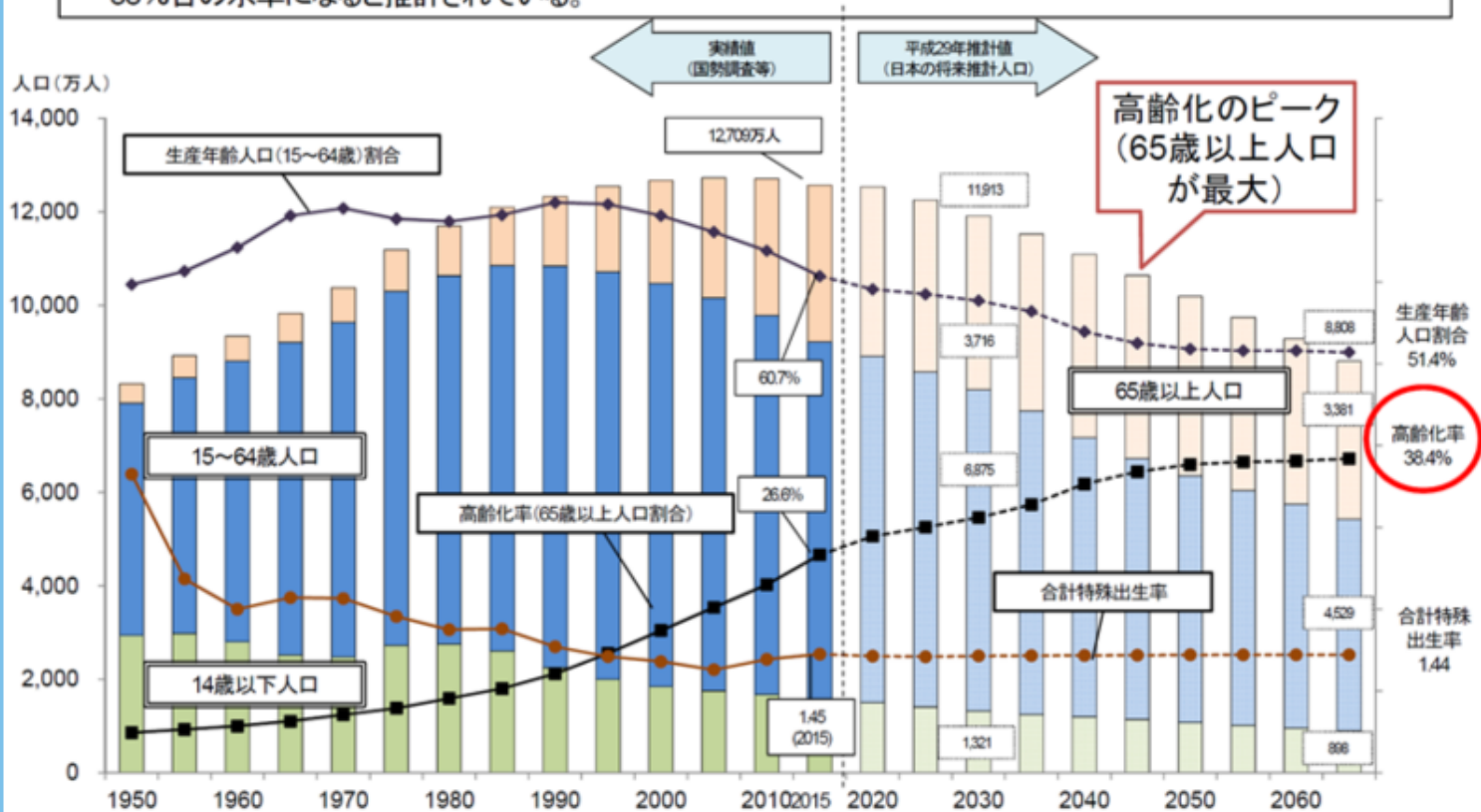
A) 48%

B) 43%

C) 38%

人口の年次推移

○ 日本の人口は近年減少局面を迎えている。2065年には総人口が9,000万人を割り込み、高齢化率は38%台の水準になると推計されている。



(出所) 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29推計):出生中位・死亡中位推計」(各年10月1日現在人口)
厚生労働省「人口動態統計」

第1回社会保障審議会年金部会年金財政における経済前提に関する専門委員会平成29年7月31日より引用 2

少子高齢化の企業への影響

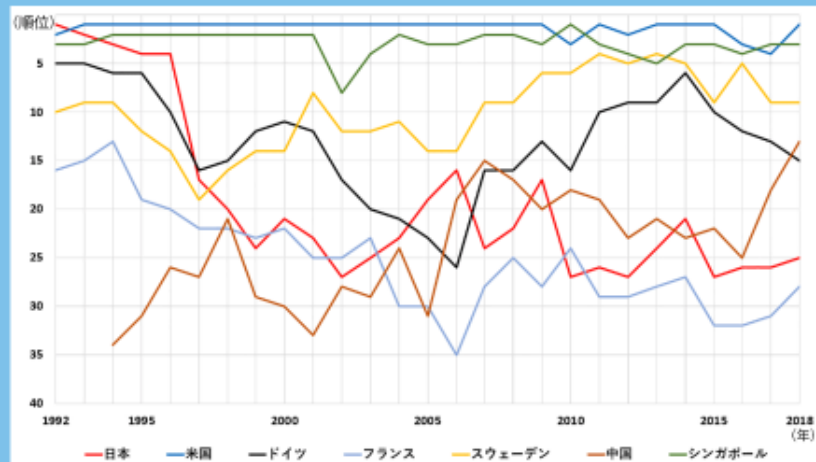
働き手の減少

⇒ ロボット化、AIによる生産性向上

買い手の減少

⇔ 但し、高齢者という買い手は増加

低下する国際競争力



https://www.mri.co.jp/opinion/column/trend/trend_20180802.html より引用

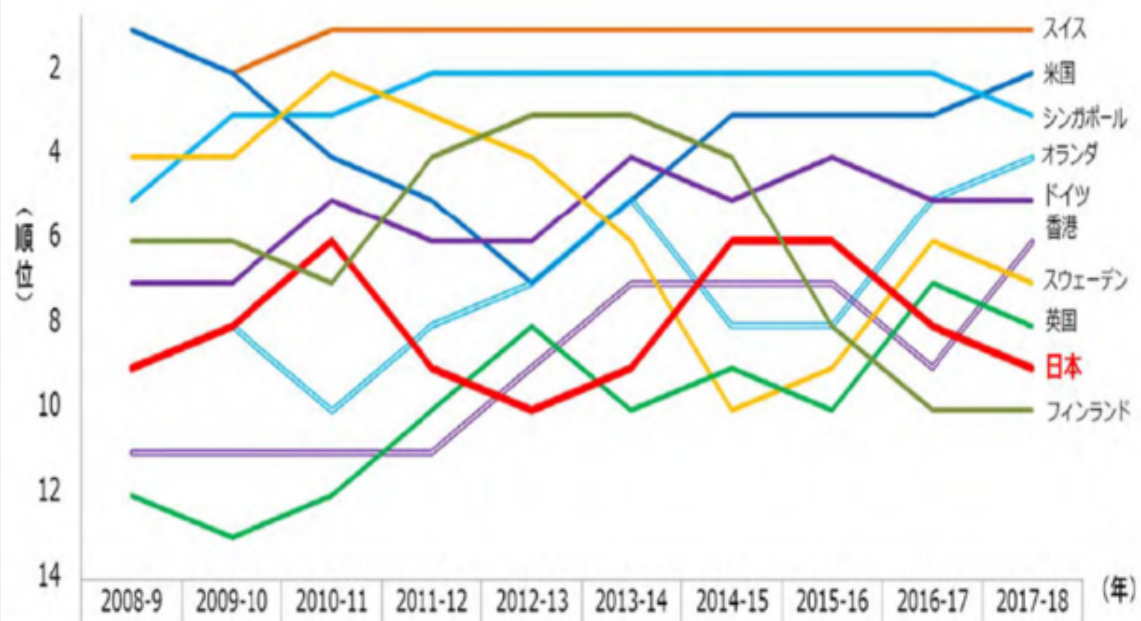
競争力
ランキング

特許取得数

労働生産性

WEF国際競争力ランキング(総合)

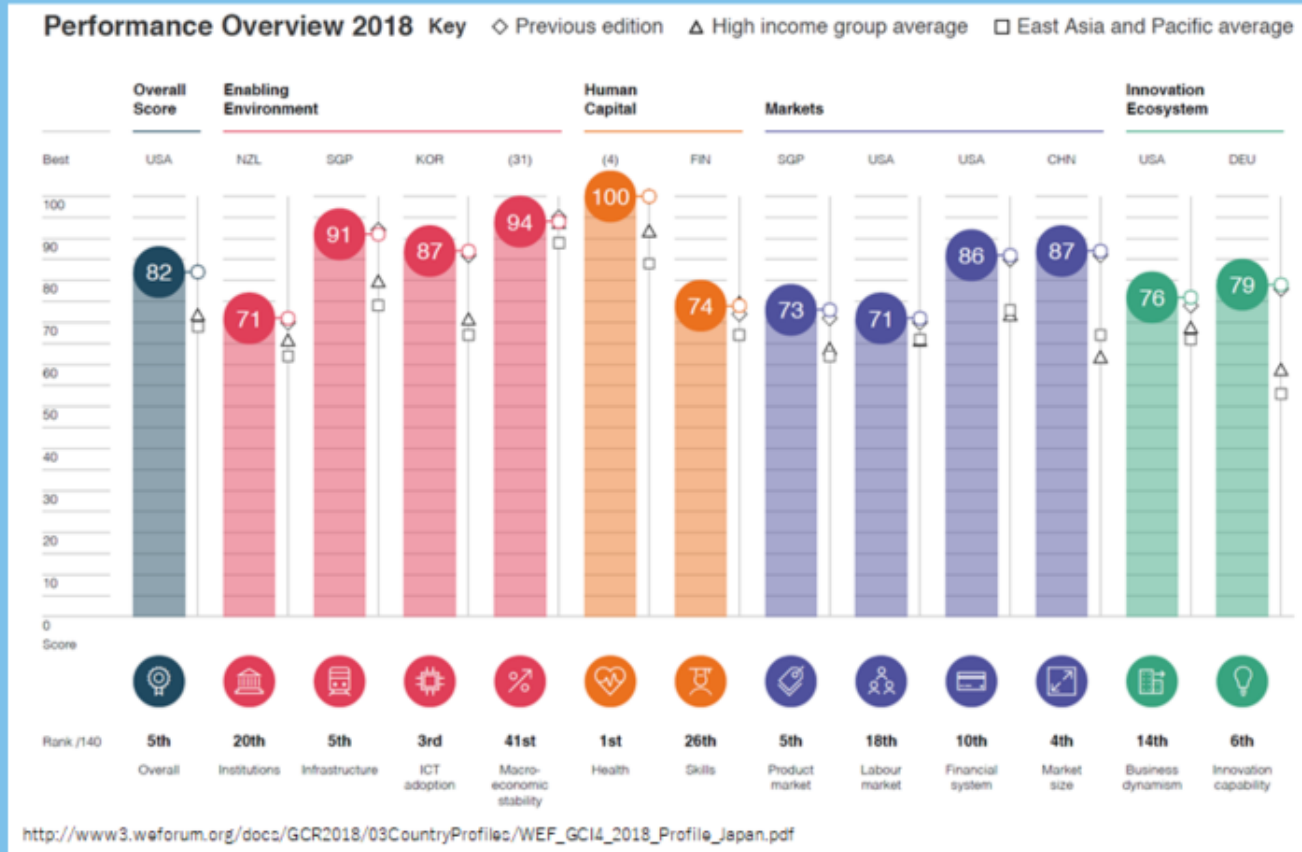
【2018年】



- 1位 (1位) 米国
- 2位 (2位) シンガポール
- 3位 (3位) ドイツ
- 4位 (4位) スイス
- 5位 (8位) 日本**
- 6位 (5位) オランダ
- 7位 (7位) 香港
- 8位 (6位) 英国
- 9位 (9位) スウェーデン
- 10位 (11位) デンマーク

http://www.meti.go.jp/policy/economy/sijutsu_kakushin/tech_research/aphon/a17_2_4.pdf
<https://sustainablejapan.jp/2018/10/21/wef-global-competitiveness-2018/35083>

日本のWEF国際競争力



特許出願件数上位10か国

	国名	件数	前年比 (%)
1	米国	56,624	0.1
2	中国	48,882	13.4
3	日本	48,208	6.6
4	ドイツ	18,982	3.7
5	韓国	15,763	1.3
6	フランス	8,012	▲2.4
7	英国	5,567	1.2
8	スイス	4,491	2.8
9	オランダ	4,431	▲5.2
10	スウェーデン	3,981	7.0

<https://www.nippon.com/ja/features/h00317/>

日本の国際特許登録数No.1(2017年)
は?

A) ソニー

B) 三菱電機

C) NTTドコモ

日本企業の特許登録数ランキング(2017年)

- 三菱電機(4)
- ソニー(9)
- パナソニックIPマネジメント(15)
- 富士フィルム(19)
- デンソー(20)
- シャープ(21)
- オリンパス(22)
- 日立製作所(23)
- NEC(24)
- 村田製作所(29)

<https://www.nippon.com/ja/features/h00317/>

国際的にみて低い労働生産性

製造業の労働生産性水準上位15カ国の変遷

	1995年	2000年	2005年	2010年	2016年
1	日本 88,093	日本 85,182	アイルランド 154,011	アイルランド 230,321	アイルランド 447,190
2	ベルギー 73,386	アイルランド 84,696	アメリカ 103,967	スイス 164,272	スイス 182,423
3	ルクセンブルク 71,393	アメリカ 78,583	スウェーデン 103,812	スウェーデン 130,804	デンマーク 146,481
4	スウェーデン 69,771	スウェーデン 75,803	フィンランド 103,497	アメリカ 128,394	アメリカ 140,205
5	オランダ 69,568	フィンランド 74,454	ベルギー 99,761	デンマーク 125,744	スウェーデン 129,833
6	フィンランド 67,561	ベルギー 68,427	ノルウェー 99,633	ノルウェー 124,556	ベルギー 122,207
7	フランス 64,289	ルクセンブルク 64,955	オランダ 98,138	ベルギー 121,351	オランダ 114,860
8	ドイツ 62,162	オランダ 63,648	日本 94,186	フィンランド 119,763	ノルウェー 109,915
9	オーストリア 59,914	デンマーク 62,542	デンマーク 88,739	オランダ 115,400	フィンランド 107,689
10	デンマーク 59,104	フランス 61,961	オーストリア 86,597	オーストリア 108,969	オーストリア 107,366
11	ノルウェー 56,832	オーストリア 59,052	ルクセンブルク 85,327	日本 105,569	イギリス 102,202
12	アイルランド 54,935	イギリス 59,004	フランス 84,090	フランス 103,143	フランス 101,576
13	イギリス 51,229	ノルウェー 58,714	イギリス 83,706	ドイツ 98,699	ルクセンブルク 101,494
14	イタリア 48,094	ドイツ 55,737	ドイツ 78,871	カナダ 92,597	ドイツ 100,599
15	オーストラリア 43,468	イスラエル 54,873	オーストラリア 66,588	アイスランド 91,889	日本 99,215

(単位) USドル (加重移動平均した為替レートにより換算)

https://www.jpc-net.jp/intl_comparison/intl_comparison_2018_press.pdf

国際的にみて低い労働生産性



https://www.lpc-net.jp/study/sd7_sum.pdf

国際的にみて低い労働生産性

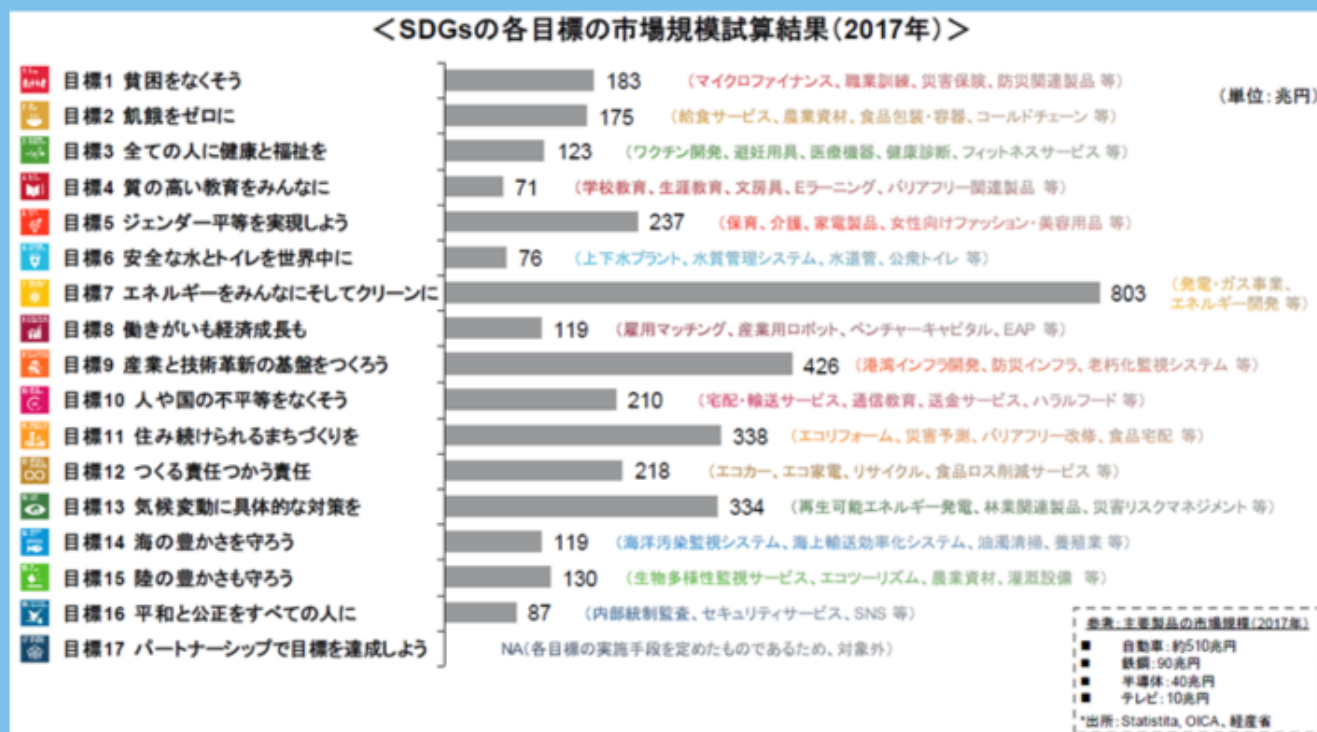


https://www.ipc-net.jp/study/sd7_sum.pdf

課題先進国から課題解決先進国へ

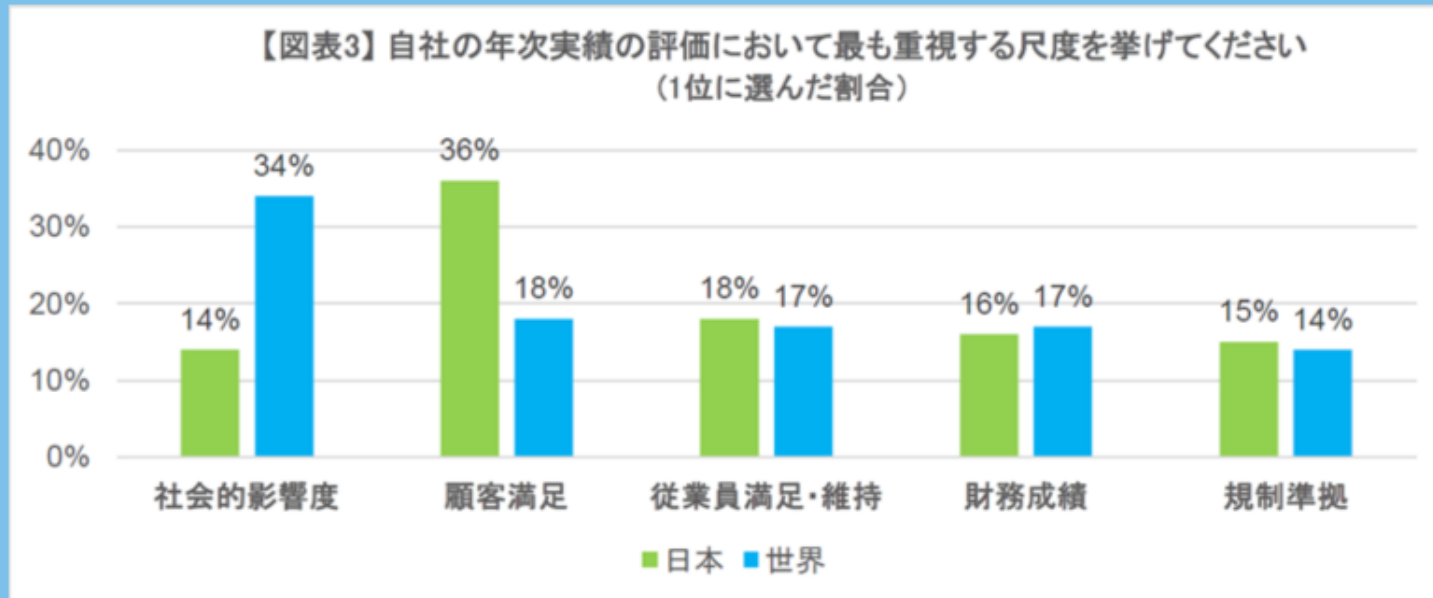


SDGsは大きなビジネスチャンス



<https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/about-deloitte/articles/news-releases/nr20180423.html>

社会的影響度を意識した経営は、 日本ではこれから



<https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/about-deloitte/articles/news-releases/nr20190122.html>

日本発ベンチャー

J
Startup

日本のスタートアップに次の成長を。
世界に次の革新を。

チャレナジー

エコロギー

チャレナジー 代表取締役CEO 清水 敦史



東京大学大学院修士課程を修了後、株式会社キーエンスにてFA機器の研究開発に従事。
東日本大震災をきっかけとして独力で「垂直軸型マグナス風力発電機」を発明。
2014年10月に株式会社チャレナジー創業。



エコロギー 葦苳晟矢代表取締役

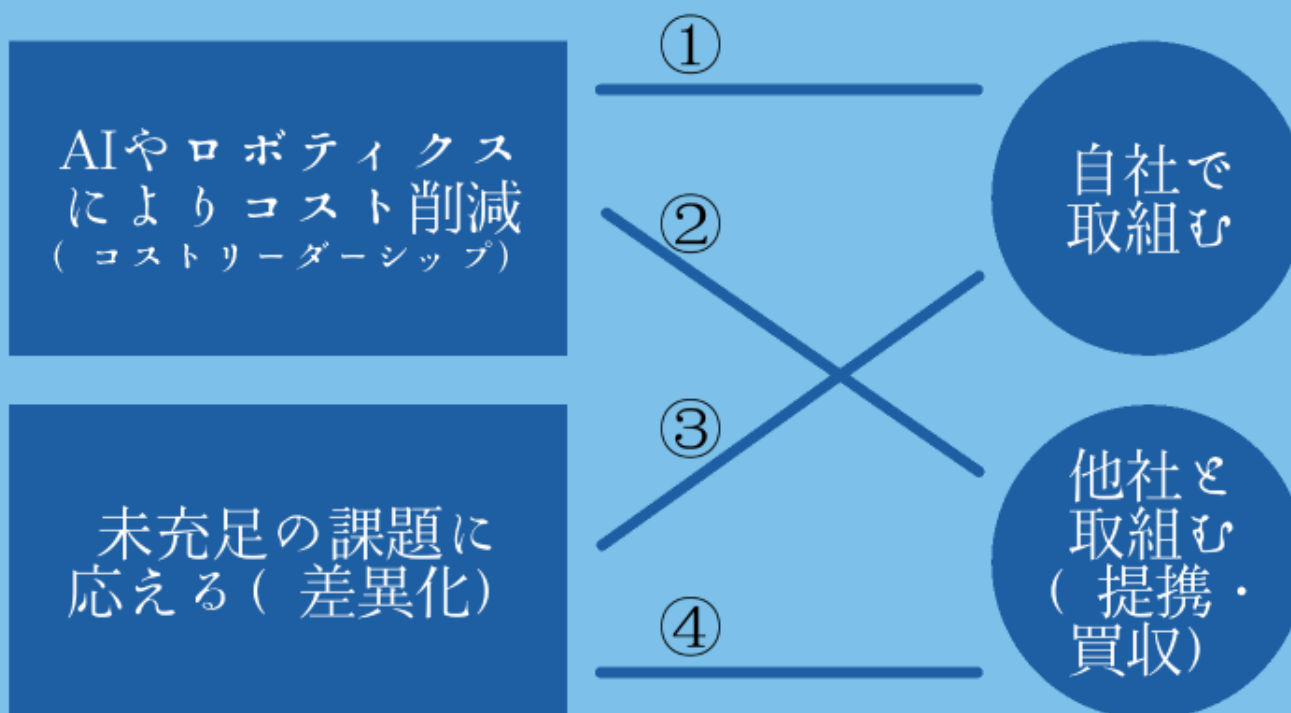
1993年生まれ 大分県出身
2017年、早稲田大学商学部を卒業。同年に
早稲田大学大学院先進理工学研究科に入学、
株式会社ECOLOGGIEを創業。



Yahooニュースより引用



日本企業の成長の方向性



今、日本企業で求められる人材とは ～グローバル社会で生きる～

塩野 敬彦
yshiono_jp@hotmail.com

自己紹介

日本企業が
直面する
環境

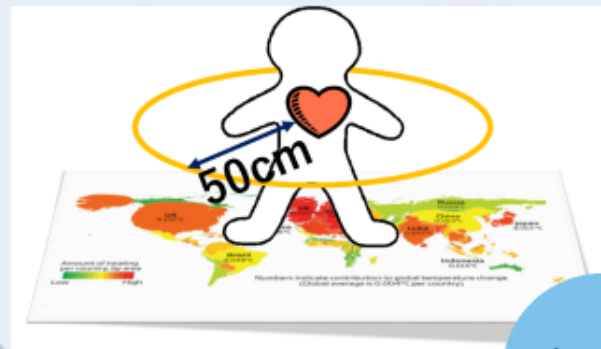
求められる
人材像

自己変革の
第1歩

まとめ

日本の企業が 求める人材像

～グローバル社会で生きる～



グローバル
人材

チェンジ
メーカー

グローバル人材とは

「グローバル人材育成推進会議」（2012年(平成24年)6月4日）による定義

要素I: 語学力・コミュニケーション能力

要素II: 主体性・積極性、チャレンジ精神、協調性・柔軟性、責任感・使命感

要素III: 異文化に対する理解と日本人としてのアイデンティティー

これからの社会の中核を支える人材に共通して求められる資質として
幅広い教養と深い専門性、課題発見・解決能力、チームワークと(異質な者の集団を
まとめる)リーダーシップ、公共性・倫理観、メディア・リテラシー等

失敗体験



<https://jinjibu.jp/article/detl/eventreport/1453/>

隣りに座った人から、

「日本の製造業の人なら、
デミング賞の取組みについて
知っている？」

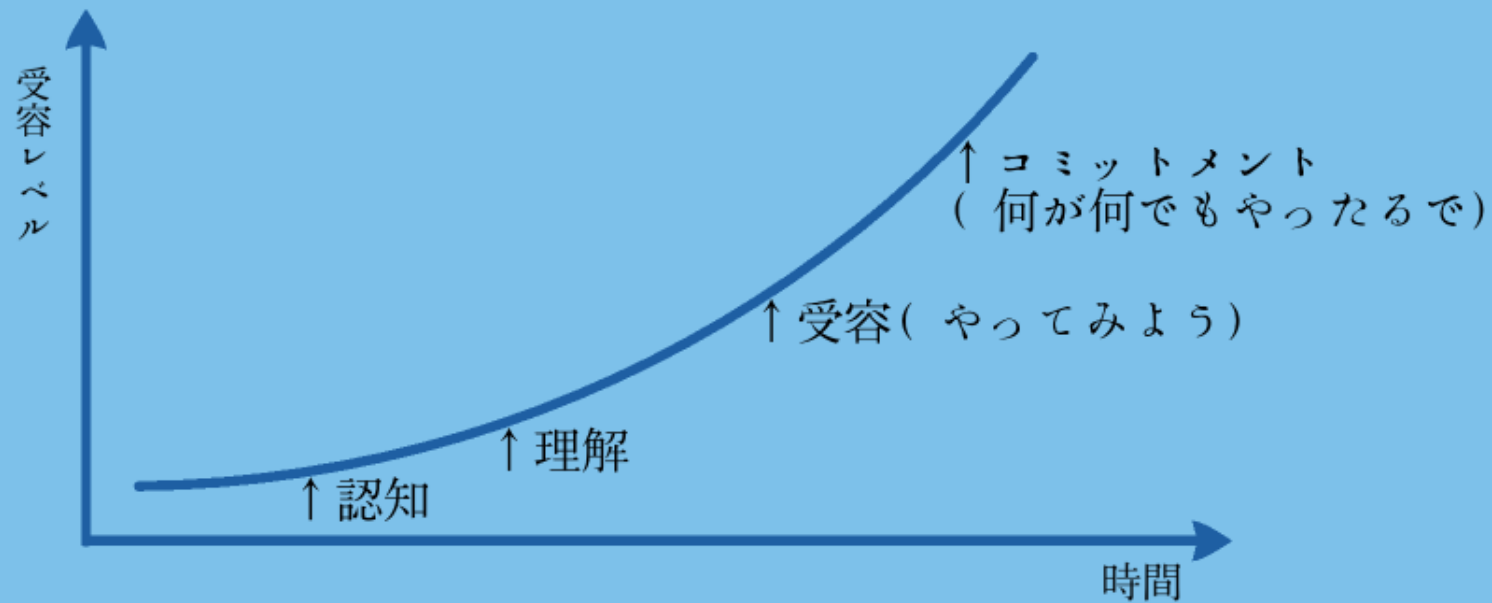
成功体験



4週間の語学研修が終わる
3日前・・・

「先生、結局、ちっとも話せる
ようにならないんですけど!」

石橋をたたく日本人 とりあえずやってみる伊米中人



グローバル人材とは

語学力・コミュニケーション能力

⇒ 日本語でできることが、英語でもできれば良い

協調性・柔軟性、チームワークと(異質な者の集団をまとめる)

リーダーシップ

⇒ 相手を尊敬し、相手の考え方を理解する(受容しなくても良い)

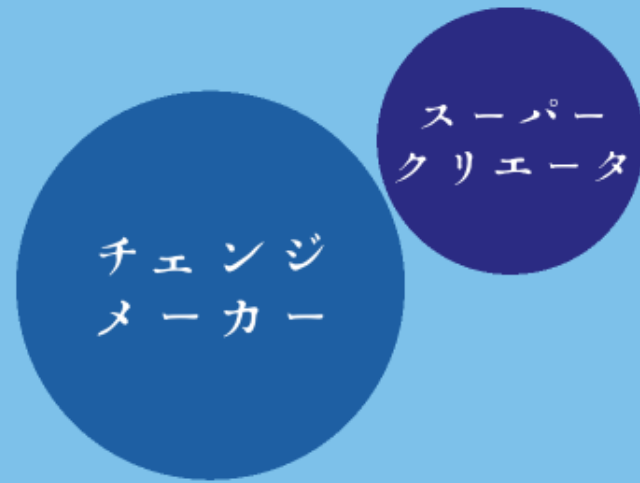
What's Change Maker?

Will
x
Skill

資質

志を強く 専門性を高く

Will
/志



Skill/
専門性

チェンジメーカーに求められる資質

圧倒的な当事者意識(Will/志)

課題発見力・設定力

課題解決力(越境力、試行錯誤力)

創造力(0 から1 を作る力)

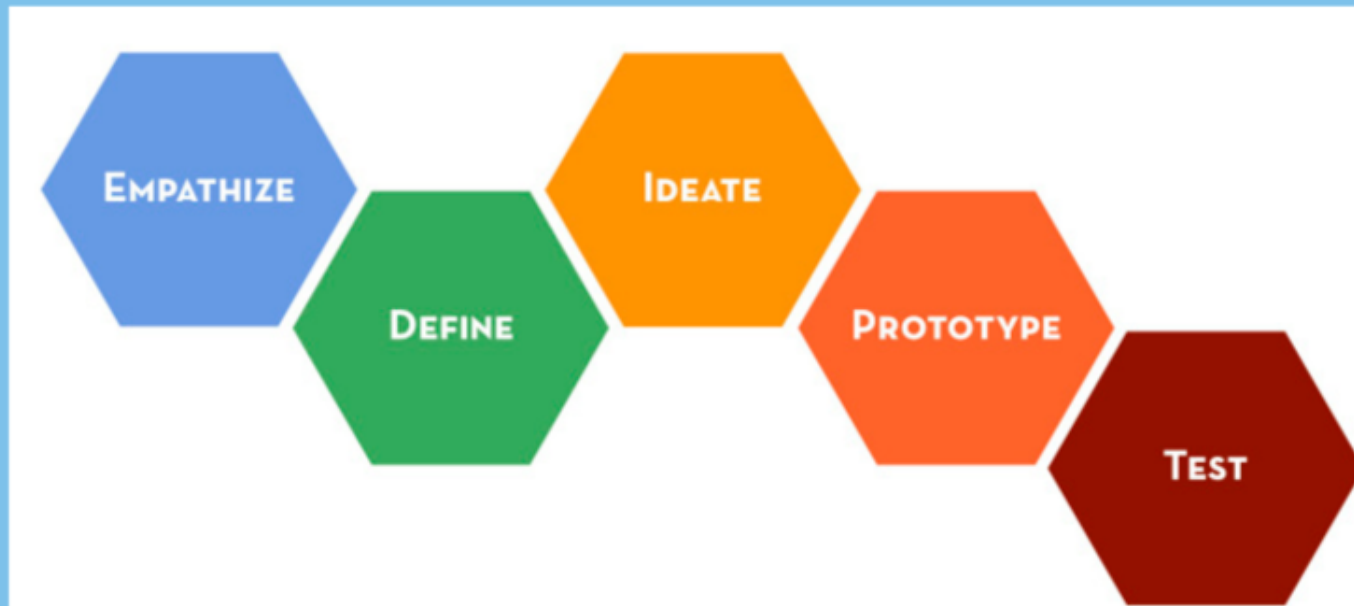
基礎学力・基礎スキル

第3 回「未来の教室」 & EdTech研究会 事務局説明資料 平成30年5月7日 経済産業省より引用

何をするか よりも
どういふ存在でありたいか

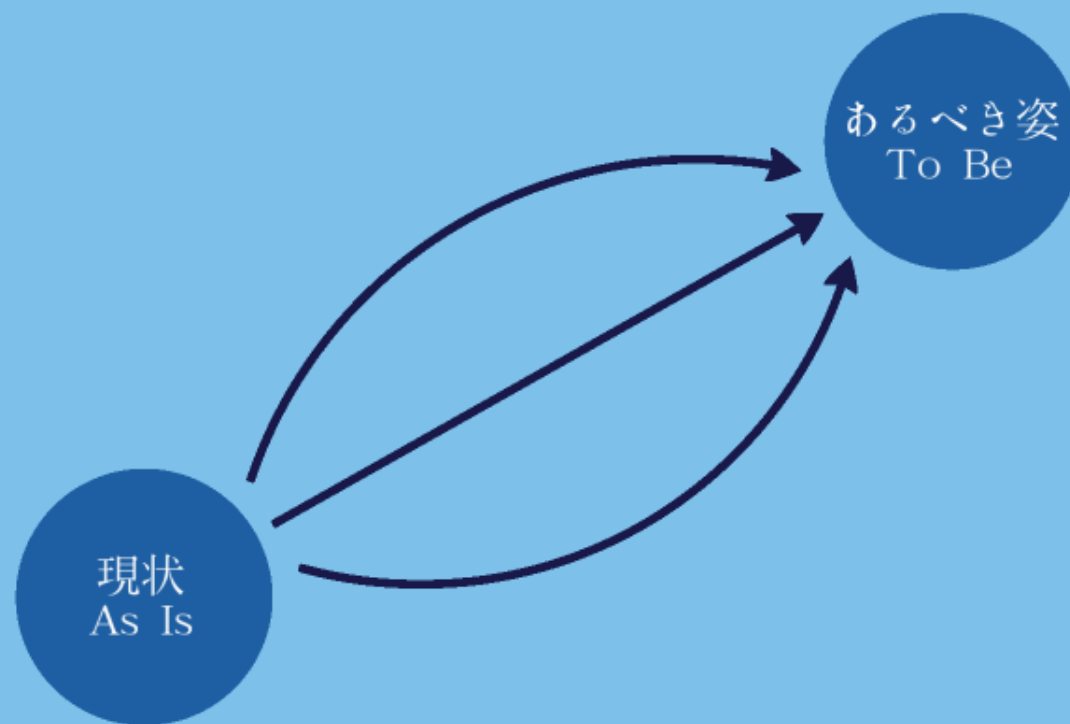
Do << Be

創造と課題解決は共感から始まる



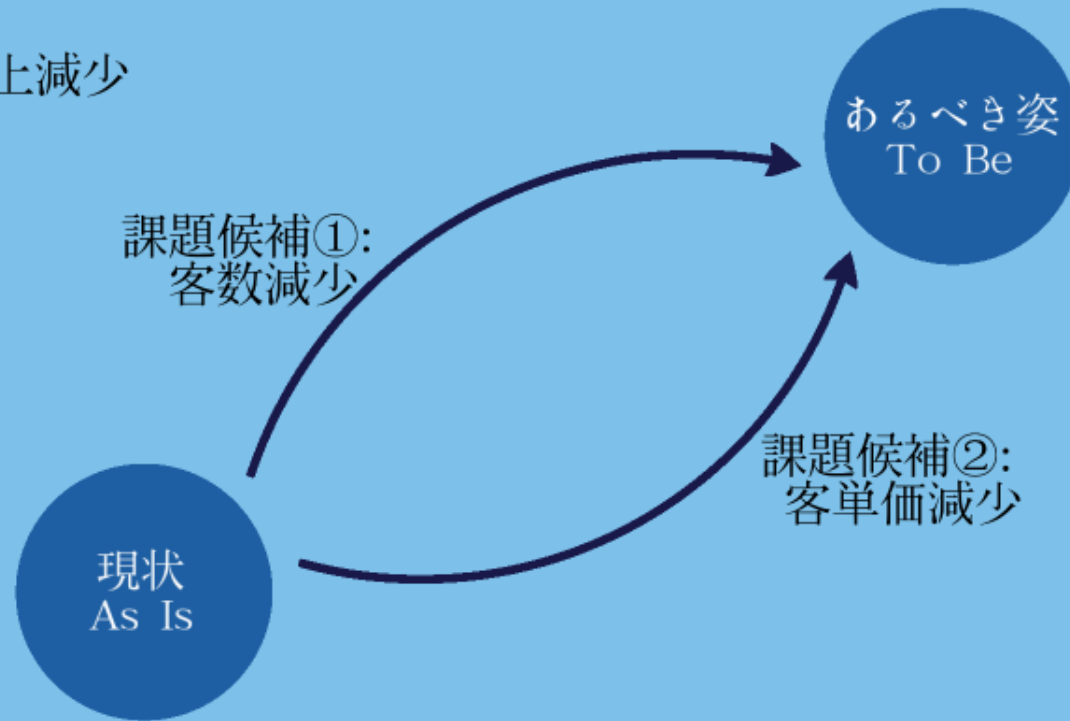
<https://dschool.stanford.edu> 資料より引用

解くべき課題は何か



解くべき課題は何か

問題: 売上減少



チェンジメーカーは先頭を走る



長編はこちら <http://www.youtube.com/watch?v=nU7dxkIzIVs&feature=related>

今、日本企業で求められる人材とは ～グローバル社会で生きる～

塩野 敬彦
yshiono_jp@hotmail.com

自己紹介

日本企業が
直面する
環境

求められる
人材像

自己変革の
第1歩

まとめ

自己変革の第1歩

質問 1

質問 2

質問 3

質問1: あなたが、わくわくするのは、
どんな時ですか? 書きだして下さい。



<http://good-brain-news.com/social-culture/0302/>

質問2: わくわくしたいのに出来ていない
ことは何ですか?



質問3: 今よりもわくわくした生活をするには、どうしますか?



今、日本企業で求められる人材とは ～グローバル社会で生きる～

塩野 敬彦
yshiono_jp@hotmail.com

自己紹介

日本企業が
直面する
環境

求められる
人材像

自己変革の
第1歩

まとめ

群馬から
日本を引張る皆さんへ

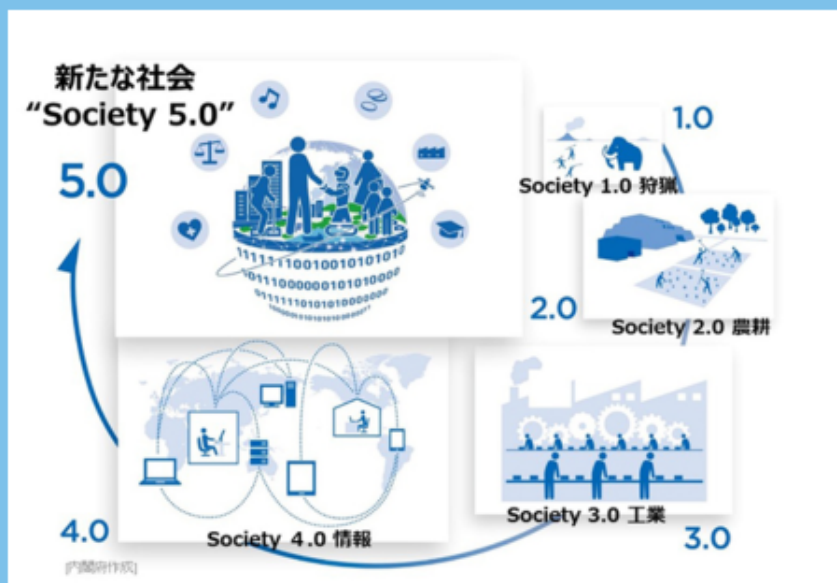
変化を
感じる

共感し
行動する

ワクワク
する

変化を感じる

日本企業は変化の真っただ中にあり、新しい産業、企業が生まれていく。
日々の学業や生活を通じて、その変化を感じ取る。



https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/index.html

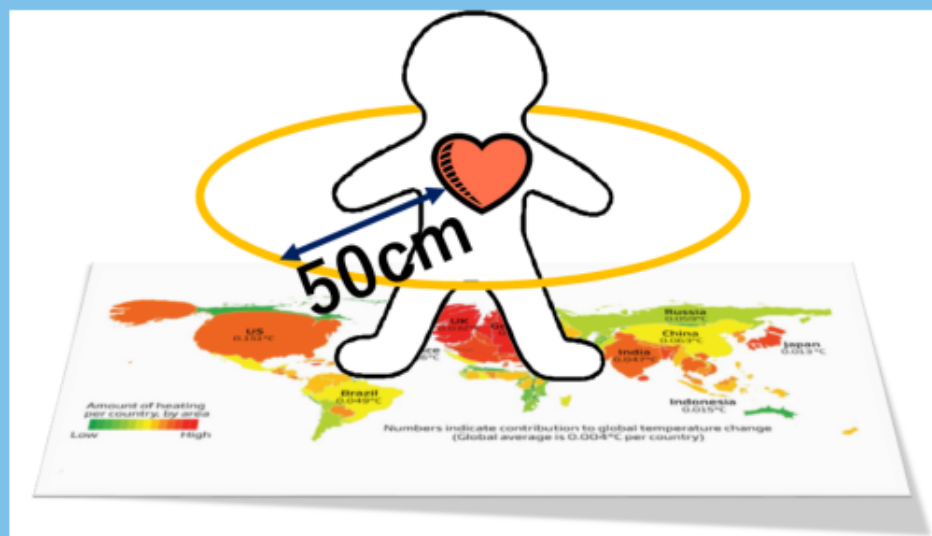
グローバル化

第四次産業革命

SDGs

共感し 課題解決に向けて行動する

チェンジメーカーとして、身の周りの課題に共感し、その解決に向けて、周りを巻き込み最善を尽くす。



50センチ革命

越境・グローバル

試行錯誤

ワクワクすることによって全力投球する

ワクワクすることによって没頭する習慣をつけることで
Will(志)とSkill(能力)を強化する。



ワクワクすることを見つける
= 物事をワクワクするように捉える

ワクワクすることによって没頭し、
壁を乗り越える

もっとワクワクするために
さらに新たな能力を獲得する

今、日本企業で求められる人材とは ～グローバル社会で生きる～

塩野 敬彦
yshiono_jp@hotmail.com

自己紹介

日本企業が
直面する
環境

求められる
人材像

自己変革の
第1歩

まとめ